

令和5年台風第6号に係る第3回沖縄県災害対策本部会議  
議事概要

- 1 開催日時 令和5年8月6日(日)10時30分～
- 2 開催場所 県庁6階 第2特別会議室
- 3 出席者 本部長、副本部長、各本部員

4 議事

①台風第6号に関する情報について

- ・沖縄気象台が、別添資料に基づき、線状降水帯による本島北部地方への大雨特別警報発表の可能性があることについて説明を行った。

②各部局からの報告事項等

各部局から口頭で被害等の現状報告があった(資料なし)。

- ・商工労働部から、停電状況について
- ・農林水産部から、眞喜屋ダムの越流について
- ・保健医療部から、医療機関の停電状況について
- ・企画部から、NTTの通信について
- ・文化観光スポーツ部から、観光客対応について
- ・土木建築部から、道路冠水、港湾、下水道、土砂災害について
- ・企業局から、停電に伴う断水状況について
- ・警察本部から、台風関連の110番通報、信号減灯について
- ・北部地方本部から、管内の道路、大保ダム、港湾について

③知事メッセージ

- ・本部長が、別添の「知事メッセージ」を発言した。

令和5年8月25日

知事公室防災危機管理課

# 本島北部に大雨特別警報可能性

## 令和5年台風第6号に係る 第3回沖縄県災害対策本部会議

日時：令和5年8月6日(日) 10時30分～  
場所：県庁6階第2特別会議室

### 第 次 第

#### 1 開 会

2 台風第6号に係る線状降水帯による本島北部地方への  
大雨特別警報について

説明者：沖縄気象台 WEB参加  
西銘 勇 (ニシメ イサム) 様

3 関係部局からの報告事項等

4 知事メッセージ

- これまでに経験したことのないような大雨
- 災害がすでに発生している可能性が極めて高く、警戒レベル5に相当
- 命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保

警戒レベル	取るべき行動
5	命の危険 直ちに安全確保！ 警戒レベル4まで引き上げ避難！>~
4	危険な場所から 全員避難
3	危険な場所から 高齢者等は避難
2	自らの避難行動 を確認
1	災害への心構え を高める

# 本島北部に大雨特別警報可能性

- 特別警報の発表を待つことなく、避難情報に直ちに従い身の安全を確保
- 今いる場所の危険度を「キキクル（危険度分布）」で確認

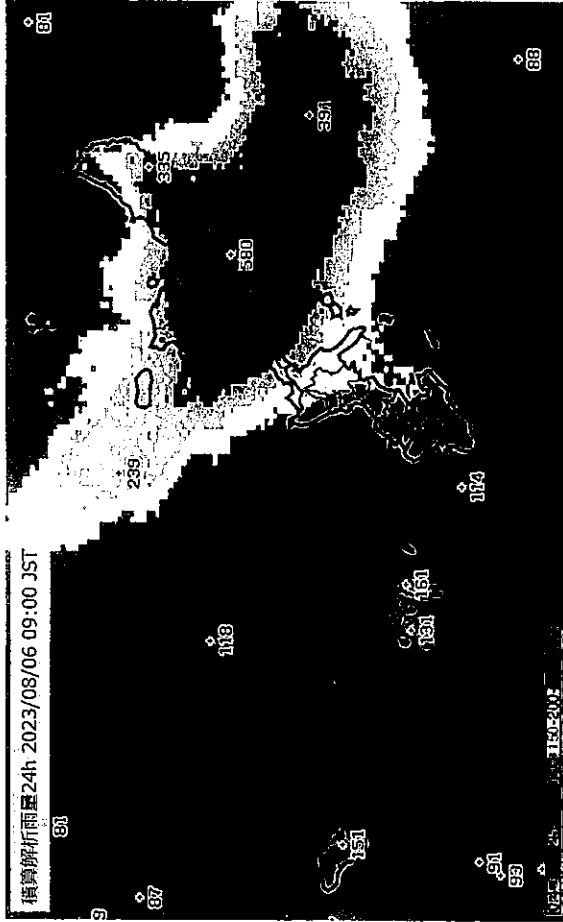
※マスコミ公開は、フルオープン

## 本島北部に大雨特別警報可能性

- 本島北部に大雨特別警報可能性があります。これまでで経験したことのないような大雨となっています。
- 特に土砂災害警戒区域や洪水浸水想定区域などでは、何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高く、警戒レベル5に相当します。命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保しなければならぬ状況です。
- ※指定された避難場所への避難がcaえって危険な場合には、少しでも崖や沢から離れた建物や、少しでも浸水しにくい高い場所に移動するなど、身の安全を確保する必要があります。
- 普段災害が起きないと思われているような場所でも最大級の警戒が必要です。
- 今後、大雨特別警報発表後も他の市町村にも広がる可能性があります。特別警報が発表されてから避難するのでは手遅れとなります。自分の命、大切な人の命を守るため、特別警報の発表を待つことなく、地元市町村からすでに発令されている避難情報に直ちに従い身の安全を確保してください。
- 地元気象台等が発表する地域に応じた詳細な情報を確認するとともに、今いる場所の災害発生の危険度を気象庁HP等の「キキクル(危険度分布)」で確認してください。

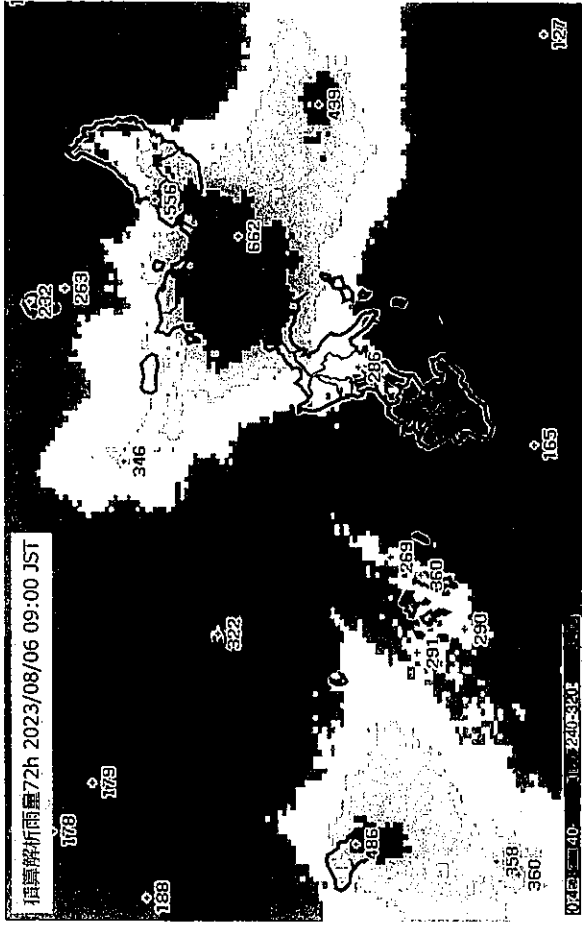
3

## 24時間積算解析雨量



8月6日  
9時時点の資料

## 72時間積算解析雨量



8月6日  
9時時点の資料

5

知事メッセージ

● 台風第6号による線状降水帯に係る大雨への最大級の警戒について

台風第6号は、ゆっくりとした速度で奄美地方を東に進んでおり、台風の速度が非常に遅いため、台風の雨雲が本島北部地方にかかり続け、本日も朝、線状降水帯が発生したとの情報があり、この後、大雨に関する特別警戒が発表される可能性があるとのことです。特別警戒は、警戒の発表基準をはるかに超えている場合に発表され、重大な災害の起こるおそれが高く、本島北部地方は大雨、洪水、土砂災害に最大級の警戒が必要です。

特別警戒が発表された場合、お住まいの地域は数十年に一度の、これまで経験したことのないような、重大な危険が差し迫った異常な状況にあります。この数十年間災害の経験が無い地域でも、重大な災害の起こるおそれが高まっていますので、油断しないください。

沖縄気象台が発表する気象情報及び各自治体が発表する避難情報等に十分注意して下さい。

県民の皆様、沖縄に来られている皆様には、次の点に気をつけてくださいますようお願いいたします。

特別警戒が発表される可能性があります。土砂災害警戒区域や浸水想定区域などでは、何らかの土砂災害や浸水害がすでに発生している可能性が極めて高く、警戒レベル5に相当します。命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保しなければなりません。状況です。2階などへの垂直避難、建物の中でも崖側から離れる、窓から離れるなど、安全の確保を行ってください。

観光などで滞在されている方におかれましては、宿泊先のスタッフの安全に関する指示に従うようお願いいたします。

この後、大雨に関する特別警戒が発表される可能性があります。皆様におかれましては、特別警戒の発表を待つことなく、大雨等への最大級の警戒と「命を守る行動」を最優先に行ってくださいますようお願いいたします。

1 玉城知事議事進行

2 気象台説明 (概要)

- ・昨日から続いている大雨について、線状降水帯が発生しており、本島北部の方で特別警報の発表「の可能性」があるということで宜しくお願いします。
- ・特別警戒警報が発表された場合は、これまでに経験したことのない大雨になり、既に災害が発生している可能性が極めて高くなるので、厳重な警戒が必要。
- ・警戒レベルは5となる。
- ・命の危険が差し迫るので、安全確保をお願いします。
- ・本島北部、特に名護市を中心に、大雨特別警戒警報の発表の可能性があります。発表された場合は、本日の夕方までと考えている。もし発表された場合、直ちに皆様にお知らせするとともに、沖縄気象台においても記者会見を開催します。
- ・「キキクル」などを参考に、大雨の危険度を確認していただきたい。
- ・本島北部、特に名護市を中心に大雨特別警戒警報の発表可能性となると、なんらかの災害が既に発生しているということになり、警戒レベル5相当となるので、直ちに身の安全を確保していただきたい。
- ・名護市を中心に北側、南側に大陸をとりまく雨雲が広がっておりますので、隣接する市町村へも広がる可能性もありますので、警戒を宜しくお願いします。
- ・特別警報を待つことなく、防災対応を取れる場合は、直ちに身の安全を確保していただきたい。
- ・8月6日9時時点、24時間で既に、本島北部、特に名護市を中心に600m近い解析雨量が解析されている。次に72時間では、600mを超えており、尋常でない雨が降っている様子が伺えるので、今後の対応を宜しくお願いします。
- ・キキクルの説明ですが、名護市と宜野座、隣接する市町村に、現在、土砂災害警戒情報が発表されておりますので、その情報も参考にしながら、特に、災害が発生しそうな崖などの中心に、地域住民に呼びかけをお願いします。
- ・浸水は、レベル4に達していないが、本島北部を中心に危険度が上がっているので、今後も引き続き監視が必要。
- ・洪水についても、本部半島の北側で警戒レベル4が出ているので、当該河川付近の住民への警戒の呼びかけをお願いします。
- ・現在の雨雲の状況ですが、台風を取り巻く雨雲が沖縄本島を中心に広がっております。今後も台風の動きが遅く、台風を取り巻く雨雲が同じところで発生することになります。
- ・台風情報ですが、現在、徳之島付近にあり、東の方向へ動いています。これまでの情報から変わるところは、暴風域の範囲が全域で220kmとなります。その影響で、暴風警報はこれまで、北部の方で本日の昼前までと見込んでいたが、さらに伸びて夜までと想定している。

3 知事公室長からの説明

(発言要旨のとおり)

#### 4 各部等からの報告事項（要旨）

##### （1）商工労働部

沖縄全域の停電の状況について、8月6日10時9分現在、県内全域の停電の戸数は32,550戸。全体で633,670戸ありますので、全体の5.1%の割合となっている。特に、北部と中部で29,820戸が停電しており、停電個数の9割を占めています。

現在の取組としては、事業者において復旧の見込みについて確認しているところ。

当面の対応としては、情報集を継続しつつ、状況に応じて適切に対応することとしている。

##### （2）農林水産部

名護市眞喜屋にある眞喜屋ダムについて、本日8月6日9時50分、職員常駐監視の下、越流しているが現時点で危険な状況にない。越流した状況で水位が2mを超えると緊急放流を行う必要があるため、引き続き情報収集に努めてまいります。

##### （3）保健医療部

医療機関については、広域災害救急医療情報システムEMISがあるが、現在、県内で停電している医療機関は1病院、名護市の沖縄愛楽園。自家発電でまかなっており当面必要な電力は確保されているが、引き続き情報収集に努めたい。

断水については、伊是名村、国頭村のいずれも北部で、断水の復旧作業中とのこと。伊是名村は8/5に再び停電したので引き続き情報収集していく。

##### （4）企画部

民間通信事業者（NTT）の通信状況について、伊平屋の局舎において、非常用発電機を使用していたところ、燃料の枯渇が本日8月6日の午前2時と想定されていたが、本日8月6日の午前1時に電力が復旧したため、通信とインターネットサービスの停止のおそれはなくなった。

##### （5）文化観光スポーツ部

沖縄県では観光案内所の窓口を開けて対応している。昨日は59件の問い合わせがあり、観光客等の来訪者が26名いらっしゃった。台風に関する問い合わせが16件ありまして、飛行機の欠航、ホテルを探したい、交通機関に関する問い合わせがあったと聞いております。ホテルに関する問い合わせについては、空き情報があるホテルを案内したと聞いております。本日も観光案内所を開けて対応していく。

##### （6）土木建築部

4点ほど報告する。まず、国道449号線の冠水等による通行規制についてです。8月4日23時時点で冠水のため名護市山入端から名護市安和を全面通行止め。8月5日20時30分、本部方面でも冠水があったため、本部町崎本部まで規制範囲を拡大しております。

西原マリナーパーク船溜まりにおける防波堤、石積みの崩落について、暴風警報発令中のため、遠目から確認している状況で、引き続き確認を続けてまいります。

下水道関連について、宜野湾市が管理する大山ポンプ場で停電による汚水処理が滞っているとの情報があり、現在、沖縄電力に優先復旧の依頼を行っているとのこと。県下水道課においても、復旧に向けて市と連携し情報収集を行っているところです。

土砂災害関連ですが、沖縄市において2件、桃原地区、古謝地区の情報あり。詳細は現在調査中。

#### (7) 企業局

現在の断水状況の報告であります。宜野湾市及び中城村の配水不良については、8月5日の6時頃に解消されている。

離島につきましては、伊是名浄水場が停電により断水が発生しておりましたが、8/3の午前中に停電が解消しております。

阿嘉浄水場については、停電が続いているが、調整池の貯留槽の貯留分で8月8日頃まで持つ見込みとなっている。

引き続き、沖縄電力へ早期復旧を依頼するとともに、節水への協力呼びかけを行ってまいります。

#### (8) 警察本部

本日8月6日、午前8時現在で、台風6号による被害に関する110番通報の累計は800件となっている。全て通報場所に警察官を派遣して対応を行ったところ。

また、信号機の滅灯について、現在のところ約130件となっている。

県警では、現在の気象状況を踏まえまして、本島北部を管轄する警察署において警戒警備を強化するとともに、機動隊員の待機等により災害発生時の対応に備えているところ。

#### (9) 北部地方本部

道路陥没については、国道331号名護市汀間で継続中で、片側通行中。

倒木については、各路線で多数あり。

通行規制については、さきほど土木建築部から報告がありましたとおり、国道449で冠水のため通行止めとなっております。通行規制については、県道14号線、瀬底大橋、本部大橋、ワルミ大橋、古宇利大橋、野甫大橋で交通止めとなっている。

国道331の大宜味では大保ダムの越流に伴う避難指示がありますが、今のところ国道等の冠水はなし。

新しい情報として、本部町の渡久地地区でプレジャーボートが1隻が沈没している。

#### 5 知事メッセージ

沖縄气象台から、特別警報は発表されますではなく、まだ発表されていないので、発表される可能性があると言及するよう意見があり、知事から、「特別警報が発表される可能性があるということで皆様には十分にご注意いただきたいと思います。」と修正。